



<学校だより>

七葉松



第5号

平成30年9月27日
新発田市立七葉中学校

大成功に終わった体育祭 ～七葉中生徒の素晴らしさ～

校長 久保 英典

9月11日(火)は、平日にもかかわらず、たくさんのご来賓、地域、保護者の皆さまから体育祭にお越しいただき、ありがとうございました。また、パネルの設置、撤去作業では、PTA環境整備委員の皆さまをはじめ、多数の保護者の方々からご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

実施予定であった8日(土)は雨天のため順延。11日当日も前日までの雨の影響で、朝の段階ではグラウンドに水たまりが多数ありましたが、朝早くから生徒と教職員で水取り・グラウンド整備を行い、何とか体育祭を実施することができました。



<応援団長による選手宣誓>

今号では体育祭当日及びその後の活動において、心に残った生徒の姿を紹介します。

○自分の役割を自覚し、よく働く生徒

中学校の体育祭の運営は競技の運営、用具の準備等そのほとんどを生徒が行います。今年度は競技開始・終了のピストルも生徒が担当しました。七葉中の生徒は本当によく働きます。競技、応援、係の仕事と大忙しですが、手を抜くことなく責任をもって役割を果たす姿が様々な場面で光っていました。来賓の方々から「係の生徒がよく動いていますね。担当の場所まで走って行く姿はすごい。」とお褒めの言葉を頂きました。

○仲間の頑張りを認め、讃え合う生徒

今年度の体育祭は赤組が四冠をとりました。全力で戦った結果とはいえ、青組の生徒の様子少し心配でした。しかし、結果発表・表彰の場においても清々しい笑顔で、赤組に拍手を贈る姿に感動しました。競技中から、赤組・青組ともに自チームはもちろん、相手チームが頑張っている姿にも応援したり、拍手を送る姿、また、解団式でリーダーの苦勞を労い、頑張りを讃え合う姿は本当に素晴らしいものでした。

○仲間への感謝の気持ちを素直に表現する生徒

体育祭の2日後(13日)に「振り返り集会」を行いました。佐藤翔平先生作成の振り返りムービーを全校で見た後、各組の応援団長、パネル長、小道具長、そして運営(用具、放送など)係長が体育祭を振り返り、コメントを述べました。それまで知らなかった各係の仕事の様子、苦勞、頑張りを知ることができた素晴らしい集会でした。振り返りコメントを述べた生徒は皆、自分のことより頑張ってくれた仲間や後輩たちへの感謝を口にしていました。充実感に溢れたその表情は輝いており、堂々とした態度、自分の思いを素直に表現したコメントに涙が出ました。

体育祭を通して得た感動や様々な経験が、今後の彼らをそして七葉中学校をさらに成長させてくれると確信しています。

